

新規前立腺バイオマーカー [-2] proPSAと臨床使用における今後の展望

演者 五十嵐 達哉（ベックマン・コールター株式会社）

新規前立腺バイオマーカー [-2] proPSAと臨床使用における今後の展望

プロステートヘルスインデックス (phi)

©五十嵐 達哉¹⁾

ベックマン・コールター株式会社¹⁾

血中前立腺疾患マーカーとして非常に有用性の高いPSAは、検診／診療や治療指標として用いられているが、前立腺癌鑑別において明確な指標になりえない。そこで、前立腺癌で多く分泌されるPSA前駆体 (proPSA) の最終形態である [-2]proPSAの測定キットを開発した。この新規前立腺バイオマーカー [-2] proPSAは、PSAとfreePSAと合わせたインデックスphiとして利用することで既存のマーカーよりも鑑別能が高く、2021年11月よりphiとして保険適用となった。